

第三回 理事会議事録

1. 開催日時及び場所

- (1) 日時 2019年1月20日(日) 13:30~16:00
- (2) 場所 親蔦クラブ

2. 出席者 理事 13名・相談役1名・監事3名・顧問1名・ホスピタリティより1名 計19名

3. 付議事項

- (1) 2018年度事業報告案
- (2) 2019年度事業日程案
- (3) 理事異動の件
- (4) 2020年親蔦会創立90周年記念事業に関する件
- (5) 各委員会活動報告と今後の活動予定
- (6) その他
 - ・卒業記念品について
 - ・中国圏会⇒中四国圏会への変更、九州圏会設立に伴う補助金額変更及び決定
 - ・事務局より報告 他

4. 議事

議事開始に先立ち、藤田校長先生にご挨拶を頂いた。新年早々に親蔦会人材バンク登録者による母校での講演(職業人講話)を予定しているとの報告を頂いた。

その後、本会長が議長に就任、議事録署名人に次の2名を指名し、会場に異議を問うたところ、会場から異議なく拍手にて承認された。

宮本喜久子、白石美弥子

5. 議事

① 2018年度事業報告

事務局より報告。4月末発行の蔦53号はA4版に変更して発行した。好評につき、次回もA4版での発行とする。第87回総会は6/3(日)神戸倶楽部にて実施。参加71名。内運営委員は37名であった。今回のアトラクションは夢高ギター部とY51のギタリスト山崎由規氏によるギター演奏を実施。親蔦会の費用負担は、¥96,992。

理事会・企画(運営)委員会、その他委員会は資料記載の通り実施。10/7(日)に第四回目の人材バンク登録者意見交換会を実施。徳田事務長他21名の参加を頂いた。

毎月第三日曜日の親蔦クラブ開放日を昨年に引き続き実施、人材バンク登録者による講演や手芸体験教室やパーティー等を実施した。毎回20名程集まって楽しい会となっている。

研修旅行は11/18(日)南あわじ市沼島へバス旅行した。今回、欠席者2名に参加費を寄付して頂い

た為、親蔦会負担は-¥778 と、初黒字を出す珍事が発生した。

第 73 回入学式は H30/4/9(月)山本会長出席、第 71 回卒業式は H31/2/28(木)山本会長出席、前日の親蔦会入会祝い式は 2/27(水)戸田副会長が出席する。その際、卒業生クラス代表にお集まり頂き、親蔦会入会歓迎と、会の活動方針や存在意義等を説明する。

各支部親蔦会は、近畿圏会 9/23、65 名参加、中国四国圏会は 10/27、21 名参加、九州圏会は H31/3/2 開催予定である。首都圏会は隔年実施につき H30 年度は開催無し。

② 平成 30 年度事業日程案

事務局より報告。蔦 54 号は例年通り 4 月末発行する。今回も A4 サイズでの発行とする。第 89 回総会は 6/9(日)、塩屋の異人館旧グッゲンハイム邸にて開催する。

ここは Y14 Michiyo-Durt-Morimoto 様ご所有であり、当日のアクションとして、ご子息の森本アリスさまとアリ様ご友人の県ポランティアが Y16 田中正文様に旧グッゲンハイム邸についての講演を頂く。料理や飲み物はケータリングとなるので、今後内容を詰める。

全館を 17 時まで借用している為、二次会もここで開催。ピアノ等の自由演奏も可とする。

理事会・企画（運営）委員会、その他委員会の予定は、近年企画委員会の出席率が低下し、特に理事メンバーの参加率が悪い。その対策として、従来 2 日に分けて実施していた理事会と企画委員会を同日午前・午後で一度に実施してみる案が提案された。とりあえず 5/5(日)の午前中に 2019 年度第一回理事会を、午後に同第一回企画・運営委員会を開催し様子を見る。問題無ければ 2019 年度は同日実施としたい。その他委員会の予定は必要に応じて実施とする。第五回目の人材バンク登録者意見交換会は今後検討。第三目回の親蔦会文化祭を 10/19、20 の両日、今回は親蔦クラブにて開催する。展示は両日に跨って実施し、パフォーマンス発表と手芸等の体験会を土日のどちらかで実施する予定である。日曜に閉鎖する正面玄関の当日開放の可否や、1 階エレベーター横に立て看板を置く事、6 階のエントランス部も使用させてもらえるか、ビルオーナーに確認を取るものとする。

昨年に引き続き、毎月第三日曜日の親蔦クラブ開放を実施する。昨年同様に人材バンク登録者の講演等を予定している。研修旅行は文化祭開催年につき今年実施しない。各委員会の活動計画は議事 5 にて各委員長に今年度報告と合わせて報告頂く。

入学式は山本会長出席の予定。各支部親蔦会は、近畿圏は 9 月にホテル・ヴィスキオ尼崎(旧ホップインアミング)にて実施予定、首都圏は 6/30(日)新外国人記者クラブで実施。

中四国支部は現在未定、九州支部も未定。どちらも決定次第ホームページで発表。

③ 理事異動の件

現理事 20 名のうち、白石、山口、向田の 3 名が任期満了、監事 3 名のうち堀江監事が同じく任期満了となる為、今後継続の意志確認を実施し、総会后法人登記の手続きをとる。

④ 2020 年 10 月 親蔦会創立 90 周年記念事業に関する件

戸田副会長より、80 周年参加者約 500 名へ参加を促す年賀状を発送した旨報告があった。

また、教職員及び教職員 OB への案内は徳田事務長を中心に展開、又クラブ関係も今後展開。

渡邊副会長より、親蔦会創立 90 周年事業計画(案)が提出され、説明があった。

記念式典は 2020 年 10 月 11 日 神戸ポートピアホテルにて実施。ポートピアホテル勤務の Y27 瀬戸山光治氏より当日のホテル側の対応について説明があった。

⑤ 各委員会活動報告と今後の活動予定

・総務委員会

向田委員長より報告。蔦広告の募集を行い、昨年分にプラス 1 件の応募を頂いた。近年同期会

を開催した回生に向け、90周年時にミニ同期会を開催して頂くよう働きかけを実施する

・ 広報委員会

事務局より報告。2/3の企画委員会当日の午前中に広報委員会を開催するので参加頂きたい。

又、昨年実施した教員採用試験セミナー、今年も実施。鳶に案内を掲載する。

・ 年間行事企画委員会

渡邊委員長より報告。第三回文化祭は10/19・20両日親鳶クラブにて実施する。

・ 会費納入促進委員会

宮原委員長より報告。Y36、Y34、Y20、Y19の4つの回生にそれぞれ会費納入お願い文合計約1000通を発送し、12月末日現在で計49名、63万円の会費納入を頂く事ができた。今回の活動の効果は顕著であり、今後も新たな学年の協力を得て実施拡大を進めて行きたい。

・ 研修旅行委員会

事務局より報告。 昨年の沼島行は38名参加、不参加者からの寄付で何と初!黒字達成した。

今年は文化祭開催年度につき、旅行は無し。

・ ホームページ充実化委員会

富士水委員長より報告。現在充実化推進中。 多数の方に訪問して頂きたい。

・ 総会活性化委員会

2/7に旧グッゲンハイム邸に出向き、アリさん他と総会内容を詰める作業を予定。

6. その他

① 卒業記念品、今年も卒業証書ホルダーになる予定。 親鳶会負担は約10万円の予定

② 中国四国圏会への補助金、¥5000増しの¥35,000、九州圏会補助金¥25,000とする。

③ 親鳶会90周年にあたり以前より課題となっていた定款の細則作成を検討する。

Y36 細川理事に担当頂く事とし、細川理事より現状報告を頂いた。

④ 事務局より報告

会費納入状況(いずれも12月末日現在)

会費 245.4万円、部活援助募金 26.6万円、記念事業募金 51.7万円

(昨年実績 会費 158.4万円、部活 23.4万円、募金 69.7万円)

7. 閉会

最後に議長は、それ以上の動議の無い事を会場に確認の上、閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次の通り記名捺印する。

平成31年1月20日

議 長 山本 幸男 印

議事録署名人 宮本喜久子 印

議事録署名人 白石美弥子 印